

藤枝市文学館特別展

平安の 王朝文化展

（よみがえる国風の華）



牛車に乗って平安貴族体験!



令和3年
2月6日(土) ~
3月28日(日)

©井筒企画

休館日 月曜日、2月12日(金)、24日(水)

開館時間 午前9時～午後5時

入館料 大人(一般)400円、(団体20名以上)320円 中学生以下及び障害者手帳等をご提示の方は無料

藤枝市郷土博物館・文学館 共催:井筒企画

〒426-0014 藤枝市若王子500番地(蓮華寺池公園内)

TEL:054-645-1100 FAX:054-644-8514 Mail:muse@city.fujieda.shizuoka.jp

後援:静岡新聞社・静岡放送 / 中日新聞東海本社 / NHK静岡放送局 / 静岡朝日テレビ / 静岡第一テレビ / テレビ静岡



藤枝市
Fujieda City

ようこそ、平安絵巻の世界へ

～女性の装束の変遷～

794年、平安京への遷都によって始まった平安時代は約400年続きました。初期には奈良時代に続き、唐(中国)からの影響が大きく、唐風の文化が尊ばれましたが、894年に遣唐使が廃止されると、日本独自の文化が発展し、宮廷の貴族を中心とした国風文化へと移り変わっていきます。ひらがなの誕生によって、女性も気軽に文字に触れられる機会を持つようになると、女流文学が花開き、『源氏物語』や『枕草子』など、日本の最高峰とも呼ばれる文学が生まれます。日本文学史上、もっとも女性が活躍したといえる平安時代には、宮廷の女性が身に着ける十二単などの装束もより華やかに、より煌びやかに発展していきます。

奈良・平安の時代に、藤枝の地に置かれた郡役所である国史跡「志太郡衙跡」は、地方の役所としての役割や歴史を伝えています。時代が奈良から平安へと移ったところ、都の貴族たちは、どのような生活を営み、どのように国風文化が花開いていったのでしょうか。今回の特別展では、十二単をはじめとした王朝装束を中心に、染色や香、双六や偏つぎなどの遊戯、楽器や書なども紹介します。

また、“サッカーのまち”藤枝にちなみ、『源氏物語』の蹴鞠のシーンを再現した、光源氏の邸宅・六条院の模型を4分の1スケールで展示します。

併せて、2019年に令和への改元が行われたことにちなみ、即位礼にて天皇・皇后両陛下が着用された装束を再現したものや、高御座の4分の1サイズのレプリカもご覧いただけます。

千年のときを超えて、現代まで伝わる雅な平安文化の世界にふれてみませんか。



六条院再現一蹴鞠一



平安時代の双六



皇后の装束 十二単



～両陛下の即位礼装束～



天皇の装束 黄檗染の御袍

関連イベント

<申込み方法>1月27日(水)より、電話・ファックス・Eメールにて、郷土博物館・文学館へ
 コロナの感染状況により、急ぎよ、中止や延期とさせていただきますので、開催前に当館ホームページや電話にてご確認ください。

記念講演会「日本の伝統文化と十二単」

天皇陛下の即位礼や秋篠宮立皇嗣の礼にご奉仕した高倉流二十六世宗家が、十二単をはじめとする日本の伝統装束について講演します。

日時 2月21日(日)
 14:00-15:30
会場 文学館 講座学習室
講師 高倉永佳氏
 (衣紋道高倉流二十六世宗家)
定員 50名(申込順)
受講料 300円(中学生以下100円)



記念講演会 & ガラリートーク 「宮廷文化の彩り — その一端をみる —」

十二単や束帯をはじめ華麗な宮廷装束が盛りだくさんの特別展を詳しく学べる、わかりやすい解説ツアーです。

日時 2月28日(日)
 13:30-15:00
会場 文学館 講座学習室
講師 岡本和彦氏
 (元宮内庁首席主殿長)
定員 50名(申込順)
受講料 500円(中学生以下100円)
 ※参加者は館内もご覧いただけます。



©井筒企画

記念講演会 「枕草子—清少納言と中宮定子のゆかり—」

『枕草子』に描かれた二人の姿に注目しながら、平安宮中の様子を読み取ります。

日時 2月7日(日)
 14:00-15:30
会場 文学館 講座学習室
講師 沢田正子氏
 (静岡英和学院大学 元教授)
定員 30名(申込順)
受講料 300円(中学生以下100円)

関連イベント 「お雛様になってみよう！」

日時 3月6日(土)、7日(日)
 10:00-12:00、13:00-16:00
会場 博物館ホール
定員 各日10組(申込順)
 【大人2名、子ども2名まで】

平安の装束を身に着けて、写真を撮りましょう。

装束 【大人用】狩衣、袴 各1着
 【子ども用】狩衣、袴 各1着
体験料 大人600円
 子ども200円



※着付けイベントに参加された方は、館内もご覧いただけます。

©井筒企画

宮中舞楽「陵王の舞」

勇壮な走舞の名曲である「陵王(蘭陵王)」をご披露いただきます。勝利を呼び込む縁起の良い宮中舞楽をお楽しみください。

日時 3月21日(日)を予定
 11:30～、14:00～

出演予定 天理大学雅楽部OB会
 ※見学無料、申込不要
 日程が変更する場合があります。ホームページをご確認ください。

